

### 議員としての体験を報告して参ります

#### さいとう直子 活動の足跡です！

- 9/1 (日) 防災訓練
- 9/2 (月) 本会議 (開会)
- 9/4 (水) 戸田南小学校視察
- 9/5 (木) 一般質問通告
- 9/6 (金) 戸田第一小学校視察
- 9/9 (月) 本会議
- 9/11 (水) 本会議 一般質問
- 9/12 (木) 本会議 一般質問 (さいとう直子質問日)
- 9/13 (金) 本会議 一般質問
- 9/14 (土) レガッタ練習
- 9/15 (日) 敬老会
- 9/17 (火) **総務常任委員会**
- 9/18 (水) **総務常任委員会**
- 9/19 (木) **総務常任委員会**
- 9/20 (金) **総務常任委員会**
- 9/21 (土) レガッタ練習
- 9/24 (火) 特別委員会
- 9/26 (火) 蕨・戸田衛生センター視察 レガッタ練習
- 9/28・29 (土・日) **第11回全国市町村交流レガッタ両津大会**
- 9/30 (月) 本会議 (閉会)
- 10/1 (火) 競艇組合議会
- 10/3 (木) 県議会視察
- 10/6 (日) 菖蒲川クリーンエイド
- 10/7 (月) 総務委員会視察・戸田公園駅立ち
- 10/8 (火) 水川神社例祭
- 10/10 (木) 戸田公園駅立ち
- 10/11 (金) 戸田駅立ち  
社会福祉協議会理事会  
研究会
- 10/12 (土) 老人体育大会  
下水道フェア
- 10/13 (日) 市民体育祭
- 10/14 (月・祝) 生涯スポーツ都市宣言  
市民体力測定
- 10/15 (火) 戸田公園駅立ち
- 10/16 (水) 戸田公園駅立ち
- 10/19 (土) 中央看護専門学校文化祭
- 10/20 (日) 中央総合病院体育祭  
県民・市民レガッタ大会
- 10/20 (日) 市展  
戸田交響楽団演奏会
- 10/24 (木) 競艇組合議会
- 10/26 (土) 商工祭・環境フェア  
女性センターまつり
- 10/27 (日) 秋期インディアカ大会  
健康フェスティバル
- 10/28 (月) 研究会  
峯岸光夫県議県政報告会
- 10/30 - 11/1 (水 - 金) **全国都市問題会議**
- 11/3 (日) 戸田市表彰式  
戸田市文化祭 茶会
- 11/5 (火) 人権研修会 研究会
- 11/7・8 (木・金) 交通環境特別委員会視察
- 11/10 (日) 消防点検 ユネスコ展  
戸田市文化祭・民謡民舞
- 11/13 (水) ~ 15 (金) 会派視察
- 11/17 (日) 戸田マラソン
- 11/18・19 (月・火) 競艇組合総務委員会視察
- 11/20 (水) 議案説明会
- 11/24 (日) 農業祭
- 11/26 (日) 人権研修会



#### 9月17日~20日 総務常任委員会

平成13年度の決算検証が行われ、戸田市の自主財源が8割(一般会計340億4493万円で、272億2690万円)だったことが判りました。3割自治と言われる中でかなり健全だと言えます。

“都市財政の悪化加速”との見出しの11月25日付日本経済新聞にも「2001年度全国672市決算」が発表され、戸田市が自主財源比率で全国6位であったこと、その上、財務状況の指数の一つ地方債残高から基金などの積立金残高を引いた額が一般財源でどの程度の比率かをみると、戸田市は全国5位で、借金体質でないこともわかりました。戸田市の他にこれら両方のランキングベスト10に入っている都市は、トヨタのある刈谷市(愛知県)と武蔵野市(東京都)と袖ヶ浦市(千葉県)でした。今後も健全財政維持のため小さくてもキラリと光るまちとして、さらなる私たちの生活向上をめざし、無駄のないようチェックしていきます。

#### 9月28~29日 全国市町村レガッタ両津大会

まちづくりの一環として開催されているこの大会は、漕艇場を持つ市町村が加入し交代で運営しています。今年、新潟県は佐渡の両津市で行われ、戸田市からは市民代表クルーと議員クルーあわせて6チームが参加し、幸運にもコックス役を務めたMyチームが4位入賞となり、表彰され感動しました。平成16年には戸田漕艇場で国体が開催されますが、レガッタに興味を持ってもらい市民参加がもっともっと増えることを願っています。来年はあなたもぜひレガッタチームを結成し、市民代表になって、一緒に大会へ行きましょう！

#### 10月30~11月1日 第64回全国都市問題会議

任期中の4年に1度だけ代表で参加できる会議に今年出席してきました。議題内容は、「子供の健やかな成長と都市」で、次代を担う子供達の健やかな成長は、重要な都市問題の1つとなっていることから、北里大学の養老孟司教授の基調講演をはじめ、子育てモデル都市の佐世保市長や春日井市長の報告、お茶の水大学の藤原正彦教授、そしてフェリス女学院の小塩節院長の講演、また、パネルディスカッションが行われ、「子育て力」のあるまちをいかにつくるかや行政としての施策例など聞き逃したくない話でいっぱいでした。

平成14年第5回戸田市議会定例会は12/13まで開催。さいとう直子ががんばります！



## 戸田市議会議員 さいとう直子の 市政レポート Vol.7



さいとう直子事務所 〒335-0023 戸田市本町5-2-20-1104 TEL.& FAX. 048(441)3625  
ホームページ <http://Naoko-Sai.to> 直メール [naoko@naoko-sai.to](mailto:naoko@naoko-sai.to)

### 2002年もあとわずか ... 1年の速さに驚くばかりです。



#### 平成14年第4回定例議会での一般質問

猛暑に見舞われた市立小中学校教室への暑さ対策ならびに屋上緑化について、また、リハビリテーション需要の充足状況について質問を行いました。(2頁をご覧ください)

#### みねぎし県議にズームイン!!レポート

来年の4月には地方統一選挙が行なわれます。戸田市選出の埼玉県議会議員の峯岸光夫さんってどんな人? ということで、さいたま市にある県議会におじゃまして、インタビューしました。その内容を2回に分けてお伝えします。(3頁をご覧ください)

#### 報告第7弾! 市議としての体験報告です。

市議になって様々な現場へ出かけていき、人と出会い色々な経験をさせていただいています。少しでも私を通して議員の活動を知っていただければと報告していますが、皆さんからも貴重な意見を頂戴し、ますます情報公開が必要だと確信しています。これからも議員としての活動を報告して参ります。(4頁をご覧ください)

### News 戸田交響楽団サロンコンサート

1975年に結成され、文化会館で毎週練習し、市内を中心に定期的に演奏活動を続けている戸田交響楽団をご存じですか?  
毎年12月、その戸田響が文化会館エントランスホールにてクリスマスの調べを奏でます。あわせて戸田響とタイアップする響友会合唱団がクリスマスキャロルメドレーを合唱。地元で一足早いクリスマスを楽しみませんか。

日時: 12月22日(日)午後3時30分~  
場所: 戸田市文化会館1階正面玄関エントランスホール  
出演: 戸田交響楽団・響友会合唱団ほか  
入場無料

戸田響・響友会合唱団 ともに団員を募集しています。  
戸田交響楽団HP <http://www.todakyo.toda.saitama.jp/>  
響友会合唱団HP <http://www.todakyo.toda.saitama.jp/kyoyukai/index.html>

戸田市文化会館 TEL 048(445)1311



### 平成14年第4回定例議会で、一般質問を行いました。

#### 戸田市独自のやりかたで 小中学校の夏の暑さ対策を

今夏の暑さは異常でした。今年記録した教室の最高温度はどここの学校でも**34度以上**で、**40度を越えた教室**もありました。教室の温度は外気より2~3度高く、体育の授業から教室に戻った子ども達は特に体温が上がっており、クラス人数が多いほどさらに教室の温度は上がるそうです。そんな中で子供達は、個人差はあるものの全体的に**体力を消耗**。ぐったりしていて、午後になると**集中力を欠く**、**頭痛を訴える**、**気分が悪くなる**といった傾向がみられたそうです。また、異臭や工事のため窓を開けられず教室が**蒸し風呂状態**になり、**食欲低下**で給食の残りが多くなった学校もあったそうです。一部の小中学校では、**暑さ対策として水筒持参**や、教室のドアをはずして風通しを良くしたり、**扇風機**や**すだれ**を使ったり、**体育着で授業**を受ける許可をしたり、それぞれ工夫がみられますが、子どもが不調を訴えるケースが続出した東京都千代田区や中央区では全普通教室を冷房化し、また2学期から目黒区でも小中学校全教室にエアコンが入ったとのテレビ報道がありました。



戸田の子供達はどうかしらと気になりはじめたところへ、**小学1年生のお孫さんを持つ方**から「エアコンとは言わないからせめて**扇風機を入れて欲しい**。予算が無いなら保護者が少しずつ負担してもいいから何とかして欲しい」との電話をいただき、すぐに子供達の様子を見に、近くの学校にお願いして、教室を訪ねました。

文部科学省では、来年度から10年計画で、全国の公立小、中学校、高等学校の全国約30万の普通教室に**冷房設備を整備する方針**を決め、事業費100億円を、来年度予算の概算要求に盛り込み、国全体の問題となっています。学校は心身を鍛える教育の場だから「**子ども達には我慢させるべき**」ですとか、全国の学校が一斉に冷房を使い出すと**電力の消費が莫大になる**とか、成長期の子どもの**自律神経が育たない**という説や、**地球温暖化を促進する**とか、冷房導入に慎重な意見等も全国的にあります。しかし、**授業は「理解することが第一の目的」**なので、あえて、暑さに耐える「我慢」を押し付けることは別ともいえ、また、空調の方式を昼間の電力使用量がほとんど増加しない**夜間電力活用型(蓄熱式)**を指定すれば環境への影響を出来るだけ抑えることもできます。

そこで、文部科学省が発表した公立小中高校の普通教室に空調設備を導入について、市の考えや計画はあるのか質問しました。すると、**戸田市ではすでに平成9年度までに国の補助を受け、図書室、音楽室、コンピュータ室、保健室等の特別教室に空調化を実施し、他の市町村に比べ恵まれているのですが、夏季における学習活動や地域への学校施設開放など、必要が広がることから、国の動向を踏まえ検討する**との回答でした。

戸田南小学校では、各教室に扇風機があり、風を起こすだけで空気の流れができ、かなり違います。どうしたのかと尋ねたら、2年前に**保護者や町会**に子供達の様子

を伝え、**余った扇風機がないか**呼びかけたところ76台集まり、今では100台程あるそうです。これらの扇風機には感謝の気持ちを込めて提供して下さったかたの名前を貼り、**地域とのコミュニケーションにもつながった**そうです。

**大切なことは、子供達が元気に授業を理解できること**です。市内でも各学校によって環境が違うので、異臭がして窓を閉めないと居られない教室や西日が強い教室等、必要な学校から設置するなど、国の動向をみながら、**戸田市独自の手法で、教室の冷涼化計画**を立て、子ども達の学習環境を整えてほしいとお願いしました。

#### 小中学校を拠点に 戸田市全域に広がる緑の街なみを!

国土交通省の資料によりますと、**緑化した屋上としていない屋上**での夏場の昼時の温度を比較すると、屋上表面温度は**約30度違う**データがあります。この差は屋上階下の部屋の室温を2.0度~2.4度程度低下させるという研究報告が出ており、**ヒートアイランド化を緩和させる効果**があるといえ、さらに、**土や緑が断熱材の役目**をはたすため**省エネルギー効果**も期待できます。また、可能な範囲で**屋上農園**などができれば、身近に自然とふれあい収穫の喜びなどが味わえる空間にもなり、**情操・教育の場**として活用できます。ただ、屋上や壁面に植物を植えるためには、土の荷重負担が建物にかかることや排水処理が難しいという問題がありますので、調査が必要になりますが、最近では軽量化パネルや軽量土壌、防水シート等の、建築物の緑化を支える技術が進んでいます。

地球規模の環境問題が社会的に大きく取り上げられている中で、学校施設においても屋上緑化を含めた**エコスクール計画**が必要では?と問いかけ、新設の新設校で予定されている屋上や壁面等の緑化を、戸田市全域に広がる**小中学校を拠点**に考えてみてはどうでしょうかと提案しました。

すると、新設校において屋上を環境教育・自然観察の場として位置付け設計し、ヒートアイランド現象の緩和や断熱性能の向上、省エネ等複合的な効果が期待できますが、既存の学校においては、構造面、安全面を調査研究し、可能かどうか検討してみるとのことでした。

今の戸田市は、自然が分断されてしまった状態です。小さくても、少しずつでも緑の空間を増やしていけば、いつか緑で街中をつなぎ、分断されていた自然を回復できるかもしれませんし、何よりも人が安らいだ気持ちになるでしょう。駅のホームから街を見渡した時、**緑色に統一されたような街並み**になるかもしれません。**都市景観条例**による望ましい景観づくりや、**環境基本計画**の「みんなで緑を増やそう」にも連携しながら、マンションをはじめ企業なども緑化で統一感を図ることが出来るモデルケースとなるよう要望しました。



### みねぎし光夫・埼玉県議にズームイン!!レポート 前編!!

県議会の控え室をちょっと緊張ぎみで訪ねたところ、すぐに気づいて下さり、笑顔で迎えて下さった**峯岸光夫**県議。ホッと柔らかい空気が流れたところで、インタビューをさせていただきました。



小さい頃の県議は、荒川を中心にシジミを捕ったり、鮎、鰻、泥鰌を捕まえたりと、自然がいっぱいの中で育ったそうです。中学時代は様々なスポーツにふれ、中でも剣道は、県体へ出場するほどの腕前でした。その頃の夢は?との問いに「パイロット!」。そのためにも体操競技は適していると思い、高校では、本格的に体操を始め、国体に出場。同期にオリンピックの塚原、監物、笠松選手等がいたそうです。その頃の体重は?と失礼な問いに「58キロ。今は98キロ」と笑いながら答えて下さいました。

大学2年のある日、跳馬の山下跳びを練習中に腰を痛め、選手を断念。そこから**猛勉強**をし、3年生になる時、体育学科から法学部へみごとな転部が実現したそうです。教授から「**法律とは、正義justiceを実現するもの**」と教わり、感銘を受け、現在は、司法書士事務所を開業されています。今回は県議としてのお話をお伝えします。

#### リハビリテーション需要の充足状況は

介護保険がスタートして2年以上が経ち「**戸田市介護保険サービス利用者等の実態調査報告書**」がまとめられました。調査では半数以上の方が**丁寧な対応を実感**し、サービス全体について満足・おおむね満足していると回答されていました。

今後も介護サービスのさらなる充実が必要とされますが、健康で元気な方でも不意な事故で寝たきりになってしまうことがあり、社会復帰を達成することや在宅生活を有意義に過ごすためには**退院後のリハビリが重要**です。現在、介護保険の対象者は、65歳以上の高齢者であり、一部、痴呆や脳血管疾患等の15疾患については40歳以上で介護保険サービスとしてのリハビリが提供されていますが、**65歳未満での交通事故や日常生活での事故**などや、**40歳未満の脳血管疾患**などリハビリを必要としている方は、**介護保険サービスの対象外**です。

そこで、介護保険の対象とならない壮年層や児童のリハビリについて、市民の需要に答えられているのか、またどのように実施しているか質問しました。

現在、介護保険対象外の方は、交通事故や先天性の疾患などによって体に障害を持つ方々を中心として、1クール6か月で、週に2回、各2時間、**医療保健センターの機能訓練室**で行い、通所が困難な方にはマイクロバスで送迎しています。対応する職員は、常勤の作業療法士と理学療法士及び看護師を、それぞれ兼務ですが各1名、非常勤の**リハビリテーション医師**と**言語聴覚士**を各1名、非常勤の**看護師**を2名、配置。費用は無料で、老人保健法では40歳以上が対象とされていますが、本市では**独自に20歳代から受け入**れています。また、乳

幼児では、すでに母子保健事業の中で、乳幼児健診などで発見された身体障害や新生児期の障害などで**医療機関から紹介された身体障害**に対して、**自主的な援助**等を行っています。特に毎月行っている**運動相談**では、非常勤の**小児リハビリテーション専門医師**と理学療法士を招いて、状態の評価や家庭での療育方法、ケアのポイント、子どもの症状によっては市外の訓練機関の紹介などを行っています。特に**肢体不自由**については状態が確認でき次第、**健康推進室長が指定医師**となり、**すみやかな手帳の申請**を行っています。しかし、就学後の児童には、**早期発見・早期訓練**に対応する通園施設のシステムや身体のリハビリへの配慮が乏しく、市でも実施していません。

介護保険対象外のリハビリについては戸田市独自の対応もあり、かなり充実しているようで心強いという印象をもちました。ただ、就学児童については、養護学校にリハビリのカリキュラムがないということから、相談にのってもらいながらリハビリを受けられる施設が市内にあれば願う親御さんが多いようです。現在も可能な限り受け入れられている様ですが、**医療保健センターの老朽化に伴う建て替え**の中でそのようなリハビリ施設を検討されるようお願いするとともに、戸田市では母子保健事業の範囲できめ細かな訪問指導を行っている実績があるので、これを一歩進めて、**訪問リハビリテーション**を含めた、**未就学児童を対象とするリハビリテーション事業**に発展させることを提案し、今後とも**自立生活へ向けての支え**を要望しました。